

平成 26 事業年度決算について

本学においては、6 月末に平成 26 事業年度の財務諸表を文部科学大臣に提出し、8 月 31 日付で文部科学大臣の承認を受けました。この財務諸表は、「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」並びに「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針に基づき作成したものであり、広く国民の皆様にも本学の財務状況をご理解いただくため、ここに公表いたします。

財務状況

(1) 平成 26 年度末における資産は 17,557 百万円、負債は 6,091 百万円、純資産は 11,467 百万円となっております。(貸借対照表参照)

資産については、前年度に対し、固定資産が、リース資産の減少及び減価償却累計額の増加等により 1,068 百万円の減となり、流動資産も、現金及び預金の減等により 390 百万円の減となり、資産全体では、1,458 百万円の減となっております。

負債については、前年度に対し、固定負債が、長期未払金の減等により 807 百万円の減となり、流動負債も、未払金の減等により 774 百万円の減となり、負債全体では、1,581 百万円の減となっております。

(2) 平成 26 年度においては、経常費用 7,264 百万円、経常収益 7,490 百万円、当期総利益 226,151 百万円となっております。(損益計算書参照)

経常費用については、前年度に対し、受託事業費が 248 百万円の減、役員人件費が 124 百万円の減となり、経常費用全体では 403 百万円の減となっております。

経常収益については、前年度に対し、受託事業等収益が 247 百万円の減となり、経常収益全体では 171 百万円の減となっております。

なお、当期総利益のうち現金の裏付けがあり事業の用に供することが可能な額 207 百万円については、教育研究目的積立金への承認がなされれば、中期計画の剰余金の使途に従って、教育研究の質の向上及び組織運営の改善のために有効に活用する予定です。

本学の財務運営におきましては、一般運営費交付金の減少等、厳しい状況下にございませが、効率的な大学運営を努めるとともに、教育研究活動の充実・発展に邁進する所存でございますので、皆様方の一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学